

生きづらさ当事者と共に学ぶ

支援者向け
事前申込不要!

生きづらさの理解と対応を知る講演会

●どんな“講演会”なの・・・

主に狛江市、周辺地域で、不登校・ひきこもり等の生きづらい状態にあるご本人とご家族と、関わりのある教育・福祉・医療・地域(民生委員等)の支援者を対象に、「生きづらさとは何か、当事者が望む、望まない支援とは」等をテーマに、経験者かつ支援者である講師の体験・活動、参加者同士の対話から共に気づき、学びあいます。

*講演だけでなく、対話型のミニ相談会(ケース検討等)も実施します。

この講演会に参加すると・・・

+支援者としての在り方等、業務だけでなく「自分」を見つめなおす機会となります!

+生きづらい状態にある方々(本人・家族)の現状、課題、支援の在り方を知り、考えるきっかけとなります!

(*ミニケース検討も行う予定なので、今後の方向性を考えるヒントをもらえます!)

+仲間が出来、元気になります!(支援者の孤立防止、ネットワークづくりの機会になります!)

開催日程

●日時: 平成30年12月18日(火)午後14時～17時 (13:30～開場・受付開始)

●会場: あいとぴあセンター 4階講座室(狛江市社会福祉協議会が入っている建物です。)

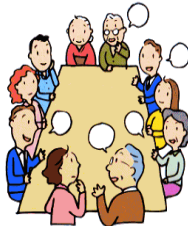
●内容: 生きづらさ問題最新事情、支援の在り方等講師による講演(体験発表、活動紹介含)、ミニグループ相談会(ケース検討)等「対話重視型」で進める予定です。

●定員・対象者: 50名 (事前申込不要、先着順) *近隣地域の支援者の参加も大歓迎!

主に狛江市市内で、不登校・ひきこもり等の生きづらい状態にあるご本人、家族を支援している教育・福祉・医療・地域(民生委員等)の従事者。

●持ち物: 相談したいケース(質問等含)

●参加費: 300円(資料代実費として)



●こんな方をお待ちしています

+支援者としての在り方等、業務だけでなく「自分」を見つめなおす機会が欲しい方!

+どのようにご本人(当事者)に向き合えばいいのか、対応等を知りたい方!

+具体的にアドバイスをもらいたいケース等を持っている方!

+仲間が出来、元気になります!(支援者の孤立防止、ネットワークづくりの機会になります!)

*近隣地域のご家族のご参加も大歓迎です!

●講師紹介 大橋 史信（オオハシ フミノブ）氏

東京都出身。昭和55年5月7日生まれ、38歳。NPO法人 楽の会リーラ 事務局スタッフ。
自身のことを『いじめ、不登校、家族との確執、障害、ひきこもり』の生きづらさ五冠王と語る。
現在は、自身がひきこもり・軽度精神遅滞（軽度知的障害）付 大人の発達障害当事者として、これまでの様々な社会体験を活かしながら、様々な困難、しんどさ、生きづらい状態にある子ども・若者の教育・就労等のサポート等を全国各地で講演活動等行っている。

好きな食べ物: 味噌ラーメン、果物全般 趣味: 食べ歩き、カフェ巡り、温泉

〈一言メッセージ〉

狛江市、周辺地域の支援者の皆さん、こんにちは。初めまして! 大橋です。
皆さんとの出会い、学びを楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いします。



共催団体紹介：社会福祉法人 狛江市社会福祉協議会って、どんな団体？

社会福祉法（第109条）に基づく民間の福祉団体（社会福祉法人）で、子どもから高齢者、障がいのある人もない人も誰もが安心して暮らせる「福祉のまち」を実現するために様々な事業を行っています。

ぜひホームページをご覧ください。 <http://welfare.komae.org/>



ホームページ



狛江社協マスコットキャラクター
こまちゃん

●会場へのアクセス

あいとぴあセンター 4階講座室

（狛江市社会福祉協議会が入っている建物です。）

住所: 〒201-0013 東京都狛江市元和泉2丁目35-1 電話 03-3488-0294

（交通アクセス）

◆小田急線狛江駅北口より小田急バス・多摩川住宅行 「福祉会館前」下車（バス停前の建物です。）

●今後の活動予定

地域家族会立上げを目指して、今後も狛江市社会福祉協議会とNPO法人楽の会リーラが連携して相談会等を実施していく予定です。詳細が決まり次第、市報・ホームページ等で周知します

***協力者大募集中! 関心のある方は、問合せ先までご連絡下さい。**

問合せ先:NPO法人 楽の会リーラ （担当: 大橋）

電話: 080-6539-1304 E-mail: jambooohashi0507@yahoo.co.jp

HP: <http://rakukai.com/>

主催: NPO法人楽の会リーラ 共催: 社会福祉法人 狛江市社会福祉協議会

後援: 狛江市

助成: 平成30年度 社会福祉振興助成事業（WAM助成） 家族丸ごと支援事業